



## 「平成26年度 敦賀港整備促進期成同盟会」定例総会が開催されました。

平成26年5月30日（金）、敦賀市役所で敦賀港の整備促進と利用拡大を図る「平成26年度敦賀港整備促進期成同盟会」の総会が開催されました。副会長の河瀬一治敦賀市長が、「昨年、敦賀港は4年連続でコンテナ取扱量が過去最高を記録した。今後も関西・中京方面との地理的優位性のある敦賀港の整備を進めてもらえるように関係機関に要望していきたい。」と挨拶され、平成25年度の事業報告、平成26年度の事業計画が決定されました。

総会に引き続き、平成26年度敦賀港事業計画説明会が行われ、北陸地方整備局敦賀港湾事務所吉田忠所長、福井県嶺南振興局敦賀港湾事務所吉田文一所長が今年度の事業概要を説明しました。

役員からは、赤崎海岸の早期事業完了、松原海岸の浸食対策及び縄間地区離岸堤の事業の促進等について、ご意見・要望が出ました。



河瀬一治敦賀市長の挨拶



事業概要説明をする北陸地方整備局  
吉田敦賀港湾事務所長

## 「平成26年度 敦賀みなと振興会」定例総会が開催されました。

平成26年5月30日（金）、敦賀市役所でクルーズ客船誘致を核に敦賀港と敦賀市内の賑わい創出を目指す「敦賀港みなと振興会」（平成25年3月29日設立）の総会が開催されました。

総会では、会長の河瀬一治敦賀市長が「アジアを中心にクルーズ業界が急成長している中で、敦賀港へのクルーズ船の寄港数の増に向け、引き続き持続性のある活動を進めていきたい。」と挨拶され、平成26年度は行動計画に基づき、セミナーや研修会の開催、クルーズ船「見送り隊」の募集を強化することなどが決定されました。



定例総会の様子